

現地産「リンドウ」安代の輝ぎ」の初出荷を祝う



# 話題

## ピックアップ

まちのニュース

皆さんからの情報をお寄せください。

☎・内線1202まで。

## ルワンダとの交流加速

### リンドウ初出荷式・ホストタウン調印式

市がみずほ情報総研などと試験栽培したリンドウの初出荷式は5月14日、ルワンダ共和国の日本大使館で行われました。田村正彦市長、宮下孝之特命全権大使やマケシマナ農業動物資源相など約50人が出席。欧州への輸出戦略の第一歩を踏み出しました。

翌15日には、ホストタウン覚書調印式を首都キガリのスポーツ文化省で挙行し、田村市長とルワンダ五輪組織委員会のムニャバギシャ会長が、東京五輪の事前合宿や相互交流に関する覚書に調印しました。



覚書を締結し握手を交わす田村市長とムニャバギシャ会長



うれしそうに牧野を跳ね回る牛たち

## 広大な草原に牛放たれる

### 市営牧野で放牧開始

市営牧野での放牧は5月9日、上坊牧野が今シーズンの先陣を切って開始しました。

予防接種などを済ませて牧野へ放たれた256頭の乳牛は、のんびりと草をはんだり、山並みを背に思い思いに駆け回ったりしていました。

5月16日から25日にかけては、市営の七時雨牧野と長久保牧野で日本短角種や黒毛和種の放牧が始まり、延べ703頭の牛たちは、11月ごろまで牧野で過ごします。



ふるさとの発展を願い、都内のホテルで204人が三本締め(5月27日、第12回八幡平ふるさと会)



インバウンド効果も加わり、にぎわいの中で記念写真を撮る外国人旅行者客(5月3日、不動の滝まつり)



患者さんに声を掛けながら手洗い体験をする西根中の生徒(5月10日、西根病院「ふれあい看護体験」)



手を上げて横断歩道を渡る柏台保育所の園児たち

## 手を上げてみぎひだり

保育所(園)や幼稚園、小中学校で交通安全教室

市内の保育所(園)や幼稚園、小中学校では、4月から園児、児童生徒を対象に交通安全教室を開催し、交通指導隊の隊員や交通安全母の会の会員らが指導に当たりました。

5月15日には、柏台保育所(園児30人)の所庭で交通安全教室が開かれ、始めに「青になったら手を上げる」「右を見て、左を見て渡る」などの信号機の見方や横断歩道の渡り方を学習。その後、柏台小学校までの道のりを実際に歩いて交通マナーを学びました。

## 餅の重みに負けないぞ

第10回一升餅を背負って歩こう

今年で10回目となる「一升餅を背負って歩こう2018」は5月5日、道の駅にしねで開かれました。

今年は1~2歳の幼児28人が参加。はんでん姿で重さ約2kgの一升餅を背負い、約10m先のゴールを目指して赤いじゅうたんの上を歩きました。

池間幹承ちゃん(2歳)の父で沖縄県名護市からの派遣職員(正剛)さんは「幹承が朝から緊張していたので心配だったが、立派に歩いてくれた。自分の芯を持って、優しい子に育ててほしい」と目を細めました。



背負った一升餅の重みに負けず堂々と歩いた幹承ちゃん



浅沢子供神楽会の子どもたちが演目「虎の口」を披露

## 地域伝統の演舞を披露

浅沢神楽まつり

浅沢神楽まつりは5月4日、浅沢神楽伝承館で開催されました。

まつりでは、小・中学生の児童生徒で構成する浅沢子供神楽会、浅沢神楽保存会のほか、二戸市の駒ヶ嶺新山神楽保存会が出演。訪れた人々は、子どもたちが元気に舞う姿や大人の勇壮な舞を楽しんでいました。

このほか、地元のバンド「アツーズ」の演奏や「浅沢ばっチャーず」が作った郷土食の販売も行われ、会場は大いににぎわいました。

## 深緑の中で一射を競う

第47回全日本フィールドアーチェリー選手権

フィールドアーチェリーの第47回全日本選手権大会兼第26回世界選手権大会選考会は5月26、27日の両日、いこいの村岩手で行われ、自然の地形を生かして標的を設置したコースをゴルフのように回って行射し、標的上の得点を競いました。

リカーブ部門に出場した神戸大学の田内萌絵さんは、いこいの村特設コースに「川を越えて標的が設置された他では見られないコースもあって、楽しく回っています」と笑顔で語ってくれました。



高低差があり、距離表示がないアンマークコース



レバーを上手に操作し、たくさんの土を掘り上げました

## 将来考える貴重な体験

田頭小学校建設業体験学習

市建設業協同組合は4月27日、建設業に興味・関心を持ってもらおうと、(株)高建工業と佐藤建設(資)をスタッフに田頭小で体験学習を開きました。

5・6年生の22人は、ミニバックホーやローラーの運転、光波測距儀で投げたボールの距離測定を行い、機械や機器にじかに触れ、楽しく学びました。

ミニバックホーを運転した角掛太陽君(5年)は「運転は難しかったけど、短い時間で簡単に掘れてすごかった」と顔をほころばせました。

## 地域資源を観光資源に

野駄館公園 春のお花見会

(株)八幡平DMO(当時は準備室)は4月21日から30日までの土日祝日の5日間、野駄館公園の桜と数寄屋造り風のお屋敷を楽しむ花見会を開催しました。

地域資源を活用し、外国人観光客向けのプログラムを提供できないかと、モニター事業として初開催。Facebookで英語ページを作成したほか、チラシも配布して参加を呼び掛けました。主催者代表の畑めい子さんは「地域の人や屋敷の存在を知ることによって活用方法を探り、にぎわいが生まれれば」と思いを込めました。



外国人家族も訪れ、馬上で弓を射る侍修行にチャレンジ

## すなっぶギャラリー



東北電力と北岩手電工の社員9人が国道282号西根バイパス沿いを清掃(5月9日、平館地内)



13種類の野菜の苗や種を植えながら祖父母と交流を深めました(5月29日、寺田保育所祖父母交流会)



今年もクールビズ期間中は名護市との友好都市交流醸成のため、かりゆしウェアを着用(5月16日、市役所)



八幡平ねりんピックGG親睦交流からグラウンドゴルフ用品が寄贈されました(5月1日、市役所)



6月24日(日)まで開催している高橋憲一さんの「心に残る懐かしの原風景展」(4月28日、フォレストアイ)